

Fortran 演習について

天野孝伸 (amano@eps.s.u-tokyo.ac.jp)

1 予定

- ▷ 4/18 (木) プログラムの作成と実行 (2 章), 変数・データ型・基本的な計算 (3 章)
- ▷ 4/22 (月) 制御構造 (4 章)
- ▷ 4/24 (水) 配列 (5 章)
- ▷ 4/25 (木) 書式指定・ファイル入出力・文字列処理 (6 章)
- ▷ 5/08 (水) 関数とサブルーチン (7 章)
- ▷ 5/09 (木) 数値解析の基礎 (8 章)
- ▷ 5/13 (月) モジュールと構造型 (9 章)
- ▷ 5/15 (水) その他の話題 (10 章)

2 演習の進め方

▷ 解説

演習では最初に 30 分程度で内容を簡単に解説する。演習で扱う内容は以下のウェブ

<https://amanotk.github.io/fortran-resume-public/>

にまとめてあるので各自ウェブブラウザで参照して欲しい。なお PDF 版もダウンロード出来るようになっていたので必要であれば各自で印刷してもよい。ただし (PDF 版にはいくつか制限があるので) あくまでも HTML 版を正式版とする。またこのページは随時更新される可能性があるので常に最新版を参照するようにして欲しい。

▷ サンプル

その日の演習内容に関係するサンプルプログラムを用意してある。上記のウェブサイトから各自でダウンロードし、コンパイル・実行して動作を確認すること。特にサンプルプログラムに自分で適宜修正を加えて実行結果を確認すると良い。

サンプルプログラムは演習課題のヒントになっているので、いきなり課題にトライするよりもまずはサンプルを見てみることを強く推奨する (急がば回れ)。

▷ 演習課題

各章末には演習課題を用意してあるので、その日の演習で扱う章の課題に取り組んでもらう。

なお各章の演習課題の解答例は当日の 16:00 以降には

</home2/amano/fortran/chap??>

から参照出来るようになる。16:00 になってもこのディレクトリにアクセス出来ない時には何かがおかしいハズなので天野に知らせること。

出席票を入り口付近に置くので、自分がやった課題にチェックを付けてから帰ること。あくまで自己申告なので、こちらで事細かにチェックすることはない。もちろん課題に関して疑問点等があれば、直接聞くかメール等で問い合わせてもらえば可能な限り対応する。

3 評価

最終回に出すレポート課題で評価する。ただし、まともなレポートさえ提出してもらえれば出席は評価に含めないの、(早めでも遅めでも) 自分のペースで進めてもらって構わない。